



令和6年度 三股町立梶山小学校 学校だより(No17)



かじやま

かんどうがいっぱい じまんがいっぱい やる気じゅう分 毎日が楽しい 梶山小

R7.1.8(水) : 文責 校長

❖あけましておめでとうございます！❖



■これから梶山小も、本年度のまとめの時期となります。昨日の始業式で、3学期の避難訓練、参観日、遠足、卒業式等の学校の行事等を紹介しつつ、「あつという間の3学期を、目標をもって過ごしていこう」という話をしました。

子供たちが、3学期の学習を進めつつ、1年間の学習や生活を振り返り、自信をもって進学・進級に向けて準備できるように教職員全員で、指導・支援していきたいと考えています。

現在、宮崎県内でも風邪やインフルエンザ等が流行っているようです(新型コロナウイルス感染症等にも気を付けなくてはいけません)。ご家庭でも、「手洗い・うがい・栄養・休養」など、感染症の予防への配慮をよろしくお願ひします。

3学期も、引き続き、梶山小学校へのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

❖「希望と恐れを切り離すことはできない」の話❖

■「希望と恐れは切り離すことはできない。裏表の関係だ。恐れのない希望もなければ、希望のない恐れもない。」(ラ・ロシュフコー：フランスの文学者)

何気に書物を見ていたら、上の言葉が目に入ってきたました。

人は、目標や希望を叶えようと行動する時、急に怖くなったり、不安や迷いが生じたりして、それ以上の一步を踏み出せないことがあると思います。希望をもつということは、同時に、恐れをもつことかもしれません。

これから時代を生きていく子供たちには、恐れともうまく付き合いながら、目標や希望を叶える人になってほしいです。目標や希望を叶えることが大きな自信や自己肯定感につながると思うからです。

そして、子供たちが今生きている小さな社会のなかで、一番身近な大人は、家族や私たち教職員だとすれば、お手本である私たちも、恐れをもちながらも、「目標や希望を叶えようと行動する人」でありたいと思います。なかなか難しいことがあります。



偉人の名言・格言

☆「考へは言葉となり、言葉は行動となり、行動は習慣となり、習慣は人格となり、人格は運命となる。」<マーガレット・サッチャー(元英国首相)>

*昨日も、校門下で朝の立番指導をしました。子供たちは久しぶりの登校でしたが、元気なあいさつを返してくれました。昔からの言葉遊びで、「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」というものがあります。寒い季節のあつという間の3ヶ月、みんなで1日1日を大切に過ごしていきたいですね！！